



誠・力・光

令和6年5月17日

練馬区立北町中学校

学校だより 5月号

他者との関わり合いを通して

校長 中嶋 雅彦

選出された議長が、会の運営が円滑に進行できるように協力を呼びかけ、その会は始まりました。今年も、本校の生徒総会は、開校記念日の5月1日に開催されました。

生徒総会で配布される議案書には、始めに「学校生活を快適によりよく過ごすために生徒会があり、その中心である生徒会役員会や各専門委員会が日常の諸活動でその実現を図っています。生徒総会では、生徒会役員会や各専門委員会から、日常の諸活動の提案や確認、新しい企画の提案、活動の改訂などのことについて、半年間の方針が発表されます。これらのことについて、直接生徒全員で討議する場が、年に2回開かれるこの生徒総会です。ぜひ、北町中学校の生徒会の組織のことや、役割や機能、意欲や情熱などを知り、あわせて、興味や関心を高め、疑問や質問、要望などがあればしっかり取りあげて、積極的に生徒総会に参加しましょう。そして、生徒みんなでよりよい北町中学校をつくっていきましょう。」ということが書かれています。毎年、その場に参加する生徒の顔は一学年ずつ変わっていきませんが、学校生活を自分たちで快適なものにしていこうという意欲はどの生徒の顔にも見ることができ、変わることはありません。

本校では、すべての生徒に担当する仕事があります。委員会、係会、当番活動等その役割は違っていても、主になって活動する人とそれを理解し協力する人がどのように関わり合うことが必要なかを学んでいく活動となっています。委員会活動に対する質問も学級会、専門委員会、中央委員会を経ることによって、丸みを帯び、この生徒総会においては、お互いを尊重し合った丁寧な質疑応答となっています。周りの人のことを考え、その人のためにと発言したことでも、必ず全員の賛同を得て、指示されるとは限りません。しかし、多くの人の意見を通して、自分の意見を考え深め伝えていくことは、これからの社会においてより重要なこととなります。自分の考えを周りの意見によって磨きをかけ、多くの人に共感を与えるものとなることを生徒会活動によって体験することを願っています。

今後も修学旅行、運動会と生徒が中心となり作り上げる行事が続いていきます。教職員が、子どもたちを支援していきながら、生徒の意見や自主性を大事にし、失敗を恐れず、その失敗から子どもたち自身が学びを得る気持ちで、取り組ませる決意です。今後も保護者や地域の皆様のご協力のもと本校の学校教育を推進してまいります。